

# よしかわだより

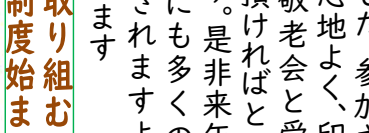
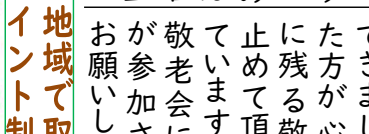
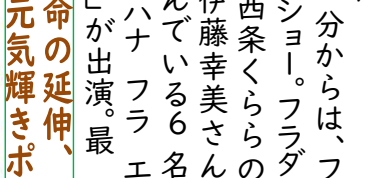
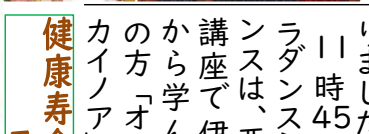
令和元年10月1日(2019-07)

発行者:吉川まちづくり自治協議会  
☎082-429-1879(吉川地域センター内)  
yoshikawajitiky@outlook.jp

## 令和元年 吉川地区敬老会を開催

9月20日:吉川地域センター

9月20日、吉川地域センターで令和元年吉川地区敬老会を開催しました。敬老会には、吉川地区の77歳以上の対象者68名が出席しました。



# 会話が、笑顔が、つながり、拡がる

会は、最初に地域にご尽力を頂き故人とられた方々への感謝と哀悼の誠をささげるための黙とうから始まりました。

主催者を代表して吉川自治協村主会長は昨年の災害から復旧復興に向けて努めてい

ることを報告し、健康寿命の延伸施策として10月から始まる「元気輝きポイント制度」について触れ、家からちよつと出て健康に良いものに取り組む、このことでポイントがたまる支援をしたいことなどを述べました。

高垣市長のお祝いのあいさつを頂いた後、来賓としてご出席いただいた10名の皆さんを紹介しました。

続いてアトラクションの部に入り、吉川地域の皆さんから、プレゼントを頂き、ダンスも披露して頂きました。地元、光川道子さん

と横山松江さんは、祇園小唄の曲で日舞を披露。昼食前には、市健康増進課の保健師下村優理子さんの指導で、口腔体操を皆さんで行いました。

## 吉川文化祭、11月16日に開催

### 第一回文化祭会議・第4回理事会で確認

吉川自治協は、9月21日午後5時から第一回文化祭会議を開催し、今年度の吉川文化祭の開催要領について協議しました。

会議では、最初に昨年度の実績を踏まえて、今年度実施にあたっての改善点などを話し合いました。

①講演の部は、自主防災会の事業とした

危険個所の洗出しと避難ルートマップの作成とし、地区単位でのグループワークを行う

増やし活性化するための方策について話し合い、次回会議までに改善策を持ち寄る

②演芸の部の観客を増やし活性化するための方策について話し合い、次回会議までに改善策を持ち寄る

③地域高齢化率が上昇している現状を踏まえ、移動販売車の体験会を持つ

④展示発表時

⑤地域選

⑥年度法人県

⑦市民税の減免通知を受領したことなどの報告を了解しました。

会議では、MMJ社工場増設後の空調騒音について意見提起がありました。このことは、騒音が出ていることをMMJ社が認識し改善を図っており、「マイクロン通信」にて周知していることを踏まえて、同社と話し合



【会議模様9月21日】

同時に開催した理事会では、当面する地域課題への対応を協議しました。

①第3工業団地構想があり、自治協所有地が含まれることから、理事会として参画していくことを承認。

②市が進める避難所開設に自治協が関わることは、推移を見つつ対応する(詳細裏面)

③地域防災リーダー養成講座に青少年育成部会大原部会長が参加する

④吉川地区敬老会実施報告と課題の整理

⑤地域選

⑥年度法人県

⑦市民税の減免通知を受領したことなどの報告を了解しました。

会議では、MMJ社工場増設後の空調騒音について意見提起がありました。このことは、騒音が出ていることをMMJ社が認識し改善を図っており、「マイクロン通信」にて周知していることを踏まえて、同社と話し合

健康寿命の延伸、地域で取り組む  
元気輝きポイント制度始まる

理事会で、地域課題への対応等、話合う

# 避難所運営に自治協の協力要請

## 市危機管理課から説明受ける

9月3日、7日付の中国・朝日新聞で報道された、「避難所運営を受けける自治協に交付金を出す新たな制度の実施」との件について、吉川自治協として、市に説明を求めました。

これに対し市から、9月17日説明会を行いたい旨の連絡があり、自治協三役と関係部会長で対応しました。

17日午後1時からの説明会で市から「今後の避難所運営について」各自治協に説明して回る予定であったことを前置き、①昨年7月の課題解決、②避難所開設から開設迄の待機、③市職員の派遣なしで避難所運営を行う、④各自治協に交付する。その使途は目的に沿った運用とし自治協に「一任」とする内容でした。

説明会を受けて、吉川自治協として意見提起を行いました。

避難所協力は住民自治協として当然のこと

自治協としては、報道前に自治協の意見が聞く場がありながら報道が先行したことに不信感があることを前置

説明会の終わり、吉川自治協としてのつぎの態度表明を行いました。

①避難所開設・運営にあたっては地元のご協力あり、自治協として協力するのは、当然のこと

②地元が避難所を市職員に代わって運営するためには、避難者対応等の解明されるべき事

③今後、他自治協にキラバンされる段階であり、更に多くの疑問点があり、提起されると想定され市はこれらをQ&Aなどでとりまとめ、再度自治協に提示願いたい。(Q&A作成を市担当者持ち帰る)

④吉川としては、これらを踏まえて、どのレベルの協力をするかを決定する。

⑤それまでに発生する避難所開設は、これまで通り協力する他、派遣される市職員との協働化の中で、今回の市提案を検証したい。

# 秋雨の中、住民参加で川切り作業を行う



9月1日と8日、吉川地区全域で、古河川とその支流の土手などの草刈り・土あげ作業を行いました。

作業は、自治会長・区長の指示で地区毎に住民が参加し行われました。

秋雨と重なりましたが、半日作業を行いました。

土手を覆っていた雑草は住民の手できれいに刈り取られましたが、昨年7月豪雨で破損した土手は当時の状態から更に崩落が進み危険が予測される状況になっており、早い機会に復旧できるような今後も働きかけていくこととします。

なお今回の作業で、年2回予定していた作業は終了となりました。

秋雨と重なりましたが、半日作業を行いました。

土手を覆っていた雑草は住民の手できれいに刈り取られましたが、昨年7月豪雨で破損した土手は当時の状態から更に崩落が進み危険が予測される状況になっており、早い機会に復旧できるような今後も働きかけていくこととします。

なお今回の作業で、年2回予定していた作業は終了となりました。

# ひとむすびマーケットに参加



ひとむすびマーケット(地元大学生等がプロデュース)が、9月29日市役所北隣の広場に23店舗が出店し開催されました。会場隣ではこどもマーケット(販売体験)も開催。吉川自治協も引続き参加し、ふれあいの里による吉川産野菜の販売と吉川紹介を行いました。

なお今回は、保護者の方の協力で行っている吉川小学校紹介活動は、雨が予報されていたことから見合わせていました。10月のひとむすびマーケットは27日に開催予定です。

ひとむすびマーケット(地元大学生等がプロデュース)が、9月29日市役所北隣の広場に23店舗が出店し開催されました。会場隣ではこどもマーケット(販売体験)も開催。吉川自治協も引続き参加し、ふれあいの里による吉川産野菜の販売と吉川紹介を行いました。

なお今回は、保護者の方の協力で行っている吉川小学校紹介活動は、雨が予報されていたことから見合わせていました。10月のひとむすびマーケットは27日に開催予定です。

# 吉川ツアー ボランティア募集



地元大学生が企画実施する吉川ツアー第9回は、稲刈りの部をなんじゃもんじゃ炭窯周辺で10月14日開催。ツアー参加者のお手伝いを募集しています。自治協事務局に連絡下さい。

《昨年度の模様》

## 吉川まちづくり自治協議会…10月予定表

- 10/～:元氣輝きポイント制度スタート(市)
- 10/12:第2回文化祭会議
- 10/14:吉川ツアー(稲刈りの部)
- 10/19～20:吉川秋祭り
- 10/27:ひとむすびマーケット
- 10/27:道の里親清掃

※(市):市主催行事

## 元氣輝きポイント認定団体

吉川げんき塾:10月スケジュール

毎週木曜日10時～11時30分

吉川地域センター

10/03:後期開講式 体操

10/10:体操と脳トレ

10/17:市社協指導イベント

10/24:体操と脳トレ

10/31:グランドゴルフ

介護予防・認知症予防に取り組んでいます。どなたでもいつからでも参加できます。

先達に感謝・物故者に黙とう  
吉川地区敬老会(R1.09.20)

よしかわの一枚



ひがしひろしま市民活動情報サイトもご覧ください

<http://higashihiroshima.genki365.net/>